



9月に市内で行われたイベントなどについてお知らせします

ボランティア・市民活動フェスタ



毎年好評のワークショップ

9月1日(土)、ボランティア・市民活動フェスタ2018が今市文化会館などで開催されました。

今年は「つながる ひろがる」をテーマに、市内でボランティアや、市民活動を行う55団体が参加しました。各団体は、日頃の活動紹介やワークショップ、成果発表などを行い、市民や他団体と交流を深めました。

アイスバックス20周年記念マッチデー

9月8日(土)、日光霧降アイスアリーナで、日光アイスバックスがクラブ創設20周年記念マッチデーとして、東北フリーブレイズとの一戦に臨みました。

アジアリーグのホーム開幕戦でもあった今回は、1,500人以上のファンが集い、会場をチームカラーのオレンジ色に染めて、20周年を祝福し、熱い声援を送りました。



果敢に攻める古橋真来選手

試合は1対3と白星で飾ることはできませんでしたが、前身の古河電工アイスホッケー部の時代から応援しているという鬼怒川温泉大原の手塚さんは「あと一歩の戦いでした。小学生の息子2人も生まれた時からバックスのファンです。20年でチームの雰囲気や勢いが良くなったと思います。そして、何よりファンが温かいですよね」と話してくれました。



得点に歓喜するファンと選手

ツール・ド・NIKKO

2018

9月9日(日)、だいや川公園を発着所として、ツール・ド・ニッコ2018が開催されました。プロサイクルロードレースチームの宇都宮ブリッツェンが監修した、上級者向けの最長約100kmコースから、初級者向けの最短約47kmコースまでの4コースに、1,957名のエントリーがありました。当日はあいにく小雨がぱらつく天気でしたが、参加者



100km コーススタートの様子

は整備した愛車に乗って、元気にスタートを切りました。コース内には、参加者が水分補給や補食を行う5カ所のエイド・ステーションが設置され、鬼怒川公園野外ステージのエイドでは、藤原女性の会(写真左)が鶏頂山の水ウレン草入りのお吸い物でもてなし。「温かさが心にも染み渡ります」と神栖市から参加の多部田さんが話してくれました。



温かいお吸い物をどうぞ!

24時間バレーボール



第1試合に出場の大沢ジュニアチーム

9月8日(土)・9日(日)、24時間バレーボール大会が大沢体育館で開催されました。

開会式で渡邊登 大会会長が「チャリティで集まった募金はバレーに励む子どもたちの育成に役立たせていただきます」とあいさつ。ソフトバレーチームを含む94チームが参加し、1試合50分のプレイを楽しみました。



今月の表紙

リーベ栃木 全日本 社会人選手権大会優勝



ドリブルで攻め込む小沢諒選手

9月22日(土)～26日(水)、茨城県東海村で行なわれた「全日本社会人ホッケー選手権大会」で、リーベ栃木が初優勝を果たしました。

ベルテックス VERTEX ホッケーチーム(愛知県)との決勝戦では、先制を許しましたが、その後フォワード大嶋雄飛選手とミッドフィールダー星卓選手がゴールを決め、2対1で激戦を制しました。

今年のテーマに「頂戦」という言葉を掲げているリーベ栃木が、社会人チームの文字通り頂点に立ちました。次は12月に開催する「全日本男子ホッケー選手権大会」で再び頂点を目指します。選手たちの力になるようみんなで応援しましょう！



胴上げされる福田敏昭監督



ゴール目指して「よーいどん!!」

9月15日(土)、日光街道二二二コ本陣多目的ホールで、第24回全日本赤ちゃんハイハイ選手権が開催されました。午前と午後の2回開催され、合計で60名の赤ちゃんが参加しました。午前の部で優勝した中村吏杜ちゃんの母、広美さんは「いつも名前を呼ぶとすぐ来てくれるので、優勝する自信はありました」と笑顔で話してくれました。

赤ちゃんハイハイ選手権



楽しい横田節が炸裂!!

9月16日(日)、足尾行政センターで動物カメラマンの横田博さんによる「足尾に生きる野生動物」のお話が開催されました。貴重なクマの映像を上映しながら、クマの生態やクマによる人身事故の防止について紹介しました。横田さんは「クマを知ること、人との事故を無くせる。クマのことを良く知って欲しい」と話していました。

横田博トークショー



講演をする安部氏

9月29日(土)、日光街道二二二コ本陣多目的ホールで、吉野家ホールディングス会長安部修仁氏の講演会が行われました。アルバイトから会長に上り詰めた安部氏は、さまざまな困難を乗り越えてきた経験から、挑戦し続けることの重要性や、失敗から得られることの大切さについて話していました。参加者は興味深く聴講していました。

安部修仁講演会



日光彫の作品を熱視する来場者

9月29日(土)、田母沢御用邸通りで第1回日光てしごと市が開催され、日光彫や日光下駄、鹿革細工など18店が出店しました。各ブースでは、作品の展示・販売、体験の他、職人の実演もあり、大勢の人で賑わいました。宇都宮市から立ち寄った齋藤さん夫妻は、「貴重な作業風景を見ることができてよかったです。購入した作品は大切に使います」と話していました。

日光てしごと市